

信州版山村留学のすすめ（安全・安心編）

団体名 暮らしの学校だいらぼっち

分類	確認リスト	回答	補足（任意記載）
受入団体	1 公に認められた団体である	該当する	
	2 特定の宗教と深く関わりはない団体である	該当する	
	3 山村留学の目的を文章化している	該当する	
	4 責任者は明確になっている	該当する	
	5 受入団体の方針は多くの方が関わって決めている	該当する	
	6 連絡相談窓口は設置されている	該当する	
	7 ホームページ等で様々な情報を公開している	該当する	
	8 山村留学に係る費用は明確になっている	該当する	
運営状況	1 留学前の体験留学を行っている	該当する	
	2 施設がある場合、山村留学の専用施設として使用している	該当する	
	3 保護者が山村留学地を訪れる機会は学期に一度程度ある	該当する	
	4 留学に関わる情報は、施設や学校、行政等で共有されている	該当する	
指導員	1 専従の指導員が配置されている	該当する	
	2 複数の指導員が山村留学に関わっている	該当する	
	3 概ね留学生6人に対して1人以上の指導員配置になっている	該当する	
	4 山村留学指導員として少なくとも3年程度の職歴がある人がいる	該当する	
	5 男女比を考慮した男性及び女性指導員の配置になっている	該当する	
	6 留学を決める前に、指導員と懇談する機会が設けられている	該当する	
	7 指導員の言動や行動は、子どものお手本となるよう意識している	該当する	
	8 活動を実施するための知識や技術の定期的な研修を行っている	該当する	
受入家庭・地域	1 地域の行政組織の中に山村留学の担当者がある	該当する	
安全管理	1 近隣に24時間体制の医療機関がある	該当する	
	2 山村留学施設にはAEDが設置されている	該当する	
	3 救急法を受講したスタッフが配置されている	該当する	
	4 定期的に避難訓練が実施されている	該当する	
	5 山村留学施設には火災報知器等の予防設備が整っている	該当する	
	6 下見や危険予知等が含まれた活動指導書が作成されている	該当する	
	7 食事提供における衛生管理が行われている	該当する	
	8 生活スペースは男女の区分けがされている	該当しない	だいらぼっちの母屋に男子部屋、女子部屋それぞれがあります。
	9 緊急時に対応できる連絡体制が構築されている	該当する	
	10 山村留学中は傷害保険に加入している	該当する	
学校	1 山村留学の窓口となる担当教職員がいる	該当する	
	2 留学決定前に教職員と懇談する機会が設けられている	該当しない	教職員との懇談機会はありますが、学校への見学などをご相談ください。
	3 山村留学生の保護者が学校行事に参加する機会がある	該当する	
	4 教職員は山村留学を理解し支援している	該当する	
	5 地元PTAは山村留学を理解し支援している	該当する	
体験活動	1 年間の活動カリキュラムを作成されている	該当しない	1年間行う全てのことを子どもたちが話し合って決めるため、あらかじめ決まっているカリキュラム等はありません。
	2 起床や消灯など、決められた規則正しい生活をしている	該当しない	1年のはじめに、年齢差や健康管理の視点も考え、子どもたちが話し合いで決めます。